

ifi

ZEN CAN

ZEN CAN 3

ユーザーマニュアル

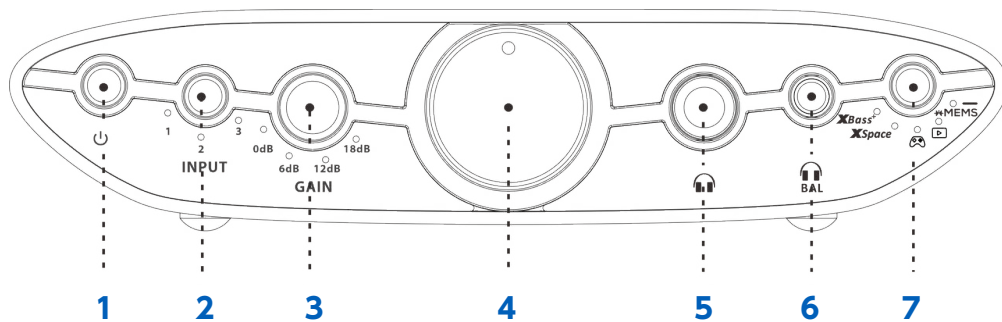


**この度はZENシリーズのCAN 3をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ZEN CAN 3はバランスオーディオアンプです。**

最大2,000mWのヘッドホン出力と次世代xMEMSソリッドステートマイクロスピーカーをサポートします。最大2,000mWのヘッドホン出力と、将来性のある次世代xMEMSソリッドステートマイクロスピーカーテクノロジーをサポートしています。パワー不足の感覚に別れを告げ、あらゆるディテールを明瞭に表現します。さらに、深みのある胸のすくような低音を実現するXBass、広大な音場を実現するXSpace、敵の接近を察知するための微妙な音を増幅する新しいGameモード、ダイアログの明瞭度を高める新しいMovieモードなど、5つのEQモードを搭載しています。プリアナログ回路とクラスAアンプが、豊かで温かみのあるアナログサウンドを保証します。ZEN CAN 3は、デスクトップヘッドファイシステムの完璧なパートナーです。

## 特徴

- 4.4mmバランスと6.35mmシングルエンドのヘッドホン出力を搭載、最大2,000mWの電力を供給し、幅広いヘッドホンやイヤホンに対応。
- xMEMSマイクロスピーカーテクノロジーに対応し、将来のイヤホンモデルとの互換性を確保しています。
- 5つのEQモードでサウンドを調整。
  - XBass+モード : 失われた低音を復元し、正確な低域再生を実現します。
  - XSpace : 広々とした音場を作り出し、オーディオを向上させます。
  - XBass+とXSpace : 低音と空間強調を組み合わせ、没入感のあるサウンドを実現します。
  - Gameモード : 低レベル時のサウンドエフェクトを強化し、敵の接近や環境のニュアンスを明瞭に聴き取れるようにします。
  - Movieモード : 映画やテレビ番組でのセリフの明瞭度が向上します。
- DSP(デジタル信号処理)を排除したプリアナログ回路により、より滑らかで充実したサウンドを実現。



1. 電源ボタン

2. 入力チャンネル選択ボタン

3. ゲイン選択 0dB/6dB/12dB/18dBボタン

4. アナログボリュームダイヤル

P.4

P.4

P.4

P.4

5. シングルエンド6.35mm出力端子

6. バランス4.4mm/xMEMSアナログ出力端子

7. EQモード/xMEMSモード選択ボタン

I) EQモードはボタン短押しで、次のように循環

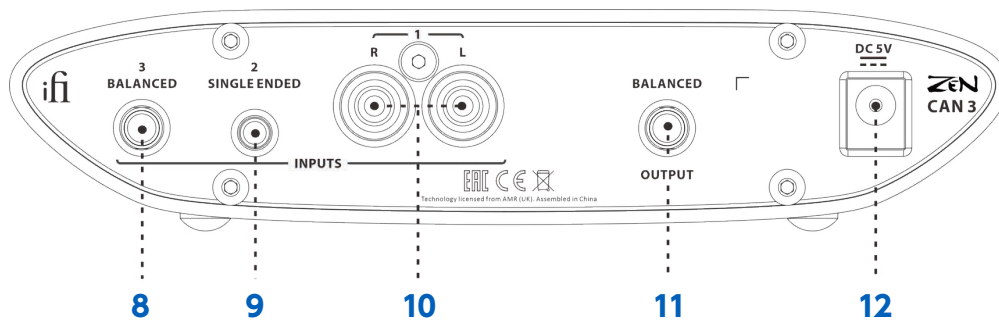
II) xMEMSモード

P.5

P.5

P.5

P.6



8. バランス4.4mmライン入力端子

P.6

9. シングルエンド3.5mmライン入力端子

P.6

10. RCAアナログライン入力端子

P.6

11. バランス4.4mmアナログライン出力端子

P.7

12. DC 5V 電源端子

P.7

## 1. 電源ボタン

電源スイッチ、短押しでオン/オフ。

## 2. 入力チャンネル選択ボタン

ボタンで以下の入力オプションを選択します。

- 入力 1 : RCA (項目8参照)
- 入力 2 : シングルエンド3.5mm (項目9参照)
- 入力 3 : バランス4.4mm (項目10参照)

## 3. ゲイン選択 0dB/6dB/12dB/18dBボタン

ヘッドホンから快適で心地よい音量を得るために、可能な限り最低ゲイン0dBからゲインを調整しつつ上げてください。

※通常のリスニング基準では、音量は10時と2時の間で調節してください。音量が満足できない場合は、ゲインを適切に上げてください。

※新しいインイヤーマニター型イヤホン(IEM)/ヘッドホンの場合は、必ずボリュームを9時よりも大きくせず、ゲイン選択(項目3)を「0dB」に設定した状態から始めてください。

※ヘッドホンや聴力にダメージを与えるリスクを減らすため、最初はゲインを低く設定してください。AMR/iFi audioは、誤った使用による聴覚や機器の損傷について一切責任を負いません。

## 4. アナログボリュームダイヤル

ダイヤルを回して音量を調節します。ZEN CAN 3のアナログボリュームは、どんなデジタルボリュームよりも優れています。

※ZEN CAN 3はパワーが強いため、ヘッドホンや聴力にダメージを与えないよう、最初は必ず小さな音量から始めてください。iFi audioは、誤った使用による聴力や機器の損傷について責任を負いません。

## 5. シングルエンド6.35mm出力端子

6.35mmアンバランスヘッドホン用接続。3.5mmシングルエンドヘッドホンには、3.5-6.35mmアダプターをご使用ください。

## 6. バランス4.4mm/xMEMSアナログ出力端子

4.4mmバランスヘッドホンを接続します。

xMEMSヘッドホンの使い方は次のセクションをご参照ください。

※ZEN CAN 3はバランスですので、4.4mm出力をお勧めします。

## 7. EQモード/xMEMSモード選択ボタン

### 1) EQモードはボタン短押しで、次のように循環

Off > XBass+\* > XSpace\* > XBass+ + XSpace > Game > Movie (短押し)

xMEMS (長押し $\geq$ 2秒)

\*XBass+は、様々なヘッドホンに合わせて低音域のレスポンスを拡張するために独自に設計された純粋なアナログ信号回路です。

\*XSpace (オン/オフ)はホログラフィックな音場を再現します。ヘッドホンをスピーカーで聴いているかのように聴くために設計された、純粋なアナログ信号処理回路です。これは、リスニング時に気になる「脳内定位」感覚に対処するためのものです。

※XBassやXspaceシステムには、音質を阻害するDSPは使用されていません。最高品質のディスクリートコンポーネントを使用し、純粋にアナログ領域で動作します。従って、オリジナル音楽の明瞭さと解像度はそのまま維持されます。

## II) xMEMSモード

2秒間長押しすると、xMEMSヘッドホン用に特別に設計されたxMEMSモードがオン/オフに切り替わります。xMEMSヘッドホンを使用するには、xMEMSモードをオンにしてください。

※xMEMSトランスデューサは圧電技術であり、特定の駆動要件があるため、xMEMSモードがオンの場合にのみ使用できます。

※xMEMSモードがオンの場合、xMEMS IEMはバランス4.4mmヘッドホン出力(項目6)にのみ接続してください。xMEMSモードがオンの状態で、他のタイプのヘッドホンを接続することは推奨されません。xMEMSモードをオフにしてから接続してください。

※xMEMSモードがオンになっていない時に、xMEMSヘッドホンをバランス4.4mmヘッドホン端子に接続したり、xMEMSモードがオンになっている時に、通常のバランス4.4mmヘッドホンをバランス4.4mmヘッドホン端子に接続するなど、モードの使用方法が間違っている場合、高度な回路保護を実装しているため、ヘッドホンは損傷ませんが、音が歪むことがあります。

## 8. バランス4.4mmライン入力端子

バランスアナログ入力です。

※xMEMSモードを使用すると、ZEN CAN 3のライン入力インピーダンスは低くなります。xMEMSモードを使用する際は、接続するソース機器の出力インピーダンスが $<10\Omega$ であることを確認することをお勧めします。

## 9. シングルエンド3.5mmライン入力端子

シングルエンド3.5mm入力の接続用です。

## 10. RCAアナログライン入力端子

アナログ入力です。

## 11. バランス4.4mmアナログライン出力端子

4.4mm > XLR またはその他のバランスインターコネクト経由のアナログ出力です。アクティブスピーカーやボリューム付きのアンプに接続する場合に使用します。

この端子は、xMEMSモードでxMEMSヘッドホンを使用している時には無効です(オーディオ出力はありません)。

このバランス出力をシングルエンド接続で使用するには、iFi 3.5mm-4.4mmアダプターを使用してください(このアダプターはシングルエンドコネクタをバランス接続に変換するものではありません。)

※バランス4.4mmアナログライン出力端子からの出力音量は前面ボリュームノブと連動しています。ご利用の際は、出力先機器の損傷を防ぐため、ボリュームノブにより出力音量レベルを下げた状態から調整してください。

## 12. DC 5V 電源端子

ZEN CAN 3の電源は5Vのみです。ZEN CAN 3を付属の電源に接続してください。

※最高のパフォーマンスを得るには、付属の電源を「iPower2 5V」や「iPower X 5V」などの超低ノイズ電源アダプターにアップグレードしてください。

## ■仕様

---

アナログ入力	: バランス4.4mm : シングルエンド3.5mm : RCA L/R
最大入力レベル	
バランス4.4mm	: 7.4V RMS
シングルエンド3.5mm	: 1.92V RMS
RCA L/R	: 3.8V RMS
入力インピーダンス	
バランス4.4mm	: $\leq 24\text{k}\Omega$ (公称4.0V @0dBFS)
シングルエンド3.5mm	: $\leq 1\text{M}\Omega$ (公称4.0V @0dBFS)
RCA L/R	: $\leq 1\text{M}\Omega$ (公称4.0V @0dBFS)
ライン出力セクション	
ライン出力	: バランス4.4mm
出力レベル	: 4Vrms (0dB 200k $\Omega$ 負荷)
入力インピーダンス	: $\leq 200\Omega$ (バランス)
SN比	: $\geq 125\text{dB}$ (7.3V 4.4mm入力 0dB @200k $\Omega$ )
DNR	: $\geq 119\text{dB}$ (A)
THD + N	: 0.006% (0dB 200k $\Omega$ 負荷)

## ヘッドホン出力セクション

### ヘッドホン出力

バランス : 4.4mm  
シングルエンド : 6.35mm

### ヘッドホン出力パワー

バランス(最大) : >15.1V/385mW (@600Ω)  
: >6.2V/1,200mW (@32Ω)

シングルエンド(最大) : >7.6V/98mW (@600Ω)  
: >7.2V/1,600mW (@32Ω)

バランス(RMS) : >11.5V/2000mW (@64Ω)

シングルエンド(RMS) : >7.2V/1,600mW (@32Ω)

xMEMS : >21Vpp(バランス4.4mm)、22Ω、11V DCバイアス

### 出力インピーダンス

バランス4.4mm :  $\leq 2\Omega$   
シングルエンド6.35mm :  $\leq 1\Omega$

### SN比

バランス :  $\geq 125\text{dB}$  (7.3V 4.4mm入力 0dB @600Ω)  
シングルエンド :  $\geq 122\text{dB}$  (1.9V 入力 0dB @600Ω)

### DNR

バランス :  $\geq 119\text{dB (A)}$  @0dBFS  
シングルエンド :  $\geq 119\text{dB (A)}$  @0dBFS

## THD + N

バランス : <0.006% (@360mW/2.4V 16Ω)  
シングルエンド : <0.006% (@100mW/1.27V 16Ω)

## 一般

ゲイン : 0dB、6dB、12dB、18dB  
周波数特性 : 10Hz-200kHz (-3dB)  
入力電圧 : DC 5V/Max. 2.5A (センター+ve)  
消費電力  
無信号 : ~5W  
最大信号 : ~13W  
外形寸法 : 158×117×35mm  
重量 : 495g  
保証期間 : 12ヶ月\*

\*標準12ヶ月、または地域の再販業者の法律で許可/要求された場合。

\*\*仕様は予告なく変更される場合があります。



ifn